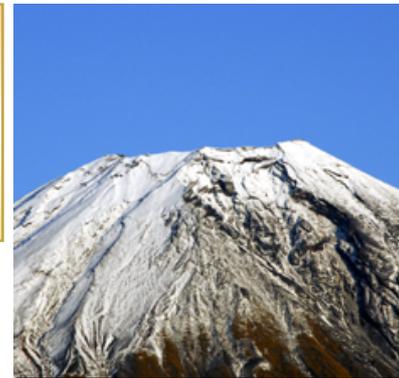


FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org



【富士山】

写真提供：青島克郎君

会長：村松 英昭 副会長：青島 克郎 幹事：青島 彰 副幹事：仲田 廣志

第1751回



<ソング> 我等の生業
<ソングリーダー> 杉浦 良一君

2007-2008年度 RIテーマ
ロータリーは
分かちあいの心
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

■ 会長報告 村松 英昭君

去る2月7日に、米山記念館財団現理事長内藤成雄バスターガバナーが御逝去されました。御冥福をお祈りします。

本日は、卓話者に静岡産業大学学長 大坪壇氏をお招きしました。4月より藤枝ロータリークラブの冠講座を静岡産業大学で行います。会員の皆様の御協力をお願い致します。

先日の10日、静岡で行われた静岡おでんフェスタに行ってきました。

青葉公園を中心に20数店が出店していました。静岡おでんの特徴は、おつゆが黒い、牛すじ、黒はんぺんが入り、おでん種はすべて串に刺さっている、そしてけずり粉、青のりをかけて食べる事だそうです。20~30m程の行列をつくっている店もみうけられました。

私も行列して1皿500円のおでんを買い食べてみました。まあまあおいしかったです。街は家族連れであふれ、盛況の様子を呈していました。藤枝でも、皆様のアイデアで良い企画ができたらいのですが。

幹事報告 青島 彰君

- RIコミュニケーション部会より「人類のために活動します」のツールCDがとどいています。
 - ガバナー事務所より「富士山を世界文化遺産に」シンポジウムの案内が届いております。
- 平成20年3月5日(水)東京都千代田区丸の内

内 東京国際フォーラム

- 地区米山記念奨学会委員会より奨学事業に対するご支援のお願い文が届いています。
- ロータリーワールド1月号が届いています。

出席報告 鈴木 廣利君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
22 / 39 56.41%	26 / 39 66.67%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

北村君 春原君 成瀬君 松葉隆君
 水野君 村松宏君 望月晃君 増田君
 板倉君 後藤君 鈴木舜君 鈴木晶君 仲田晃君
 飯塚君 村松徳君 望月志君 柳原君

スマイルBOX 松葉 義之君

- 米山功労者の4回目の感謝状をいただきました。
- 櫻井 龍太君

スマイル累計額 460,000円

外部卓話

静岡産業大学 学長

大坪^{まゆみ}壇氏



『21世紀を日本の世紀に』

今年4月から「藤枝ロータリークラブ 冠講座」を当大学に開設していただけることになり、また世界初、日本初の冠講座でもありますので大変期待しております。宜しくお願いします。

さて、今日の卓話は「今後30年は、アジアは日本の時代だ」というお話をしたいと思います。レジメに沿って何故かを、お話しします。

1. 世界は日本をどう見ているか

アンケート調査によると、「世界で最も尊敬できる国」に日本、カナダが挙げられています。これは、最近の失われた10年によって古い体質を完全に換え、過去、明治維新～第2次世界大戦という荒波を見事に乗り越えてきた、ある意味「変わり身の早い国民」をすばらしいというのでしょう。また、日本は長寿国（高齢化が進んだ国という表現は間違っている）です。世界最高の長寿国家というのは、医療、福祉、産業など社会総合力が高水準だから成しえたのです。それは、社会的安定感を生む素地、勤勉まじめで規律と秩序を重んじる国民性だからです。

2. 日本の新環境という観点から

世界一の貯蓄（1200万/人）をもち、アジアの巨大市場、中国、インド他、新興国の成長が日本の固有技術を使った高付加価値商品の売り手先になってきた。

3. 必要な変革

以上のような観点から非常に明るい未来が開けているのですが、これを実現化していくために必要なことがあります。それは、自立自助、小さな政府です。親方日の丸、大きなものに頼る体質を変えないといけない。そして、それを成し遂げていく為には、より一層高等教育を進めチャレンジ精神を醸成し、創造性を高めていかなければ新しい未来は開けません。（明治維新が成し遂げられたような教育、当時は寺子屋で庶民までが教育を受けていた。明治時代の近代国家建設の根幹は、尋常小学校の義務化が貢献した。）今後は、大学教育の進学率を80%ぐらいまで高め、また、産業界の

リーダーは公共善とする武士道の精神を企業倫理として持たないといけないでしょうし、そうした企業倫理から新しいモラルが出来てくるのでしょうか。

4. 豊かな時代の生き方

これからの日本で生きていくためには、貧困思想を脱却した考えでないと自分を豊かに出来ません。自立、自助のなかで豊かな国「日本」をより豊かにしていく発想が豊かにしていくのです。いずれにいたしましても新しい時代に入った日本です。新しい生き方を構築していかないとけないということです。

（担当 / 青島克）